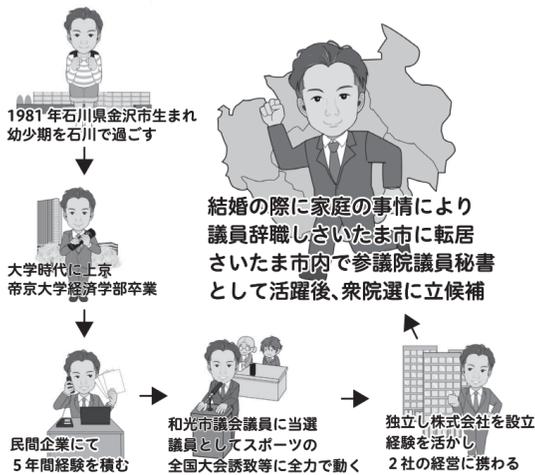


令和3年10月31日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第1区 さいたま市見沼区(一部区域を除く) 浦和区・緑区・岩槻区)

埼玉県選挙管理委員会

プロフィール



連絡先 > 吉村事務所 〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町 20-11 中村様別邸 TEL 048-268-6739

吉村はやる 日常を取り戻す!

日本の危機は維新が守る。医療の仕組みを変えコロナ対策

・医療従事者の確保のための命令規定を新設 ・かかりつけ医中心の感染症対策への転換

「減税」と「規制改革」で圧倒的に成長する経済

・消費税5%へ減税 ・積極的な財政出動・規制緩和の実行

「減らない年金」の実現へ。社会保障改革

・ベーシックインカム(最低所得補償)を基軸とした年金・生活保護など社会保障制度改革

「挑戦する人」を後押しする労働市場改革

・労働市場の流動化・活性化と賃金水準の向上を実現

「身を切る改革」の徹底

・議員報酬・議員定数の3割カット

吉村は これをやる!

日本維新の会

吉村の選挙戦はLINE公式から



よしむら 日本維新の会公認
吉村 40才
豪介

新型コロナ対策 「丁寧な説明」と「最悪の事態を想定した万全の対策」で、命と暮らしを守ります。

コロナとの闘いには、国民の皆様のご協力が不可欠。そのため、政府方針について、国民の皆様への「納得感」が得られるよう丁寧に説明します。また、危機管理の要諦は、最悪の事態の想定です。足元は、感染者数が減少していますが、第6波に備え、①ワクチン接種の促進、②経口薬の普及、③経済対策の策定、④病床・医療人材の確保などの対策を全体感を持って実行します。

新しい資本主義 全ての方に「経済成長の果実」を実感して頂ける経済政策を進めます。

この20年間、我が国のGDPは73兆円伸び、企業の経常利益も倍増。企業が抱える現預金は100兆円以上増加しています。こうした経済成長の果実を、一般の方の収入増につなげることで、可処分所得を増やす。そして、消費の拡大を通じて、新たな成長につなげる、「成長」と「分配」の好循環を実現します。

外交・安全保障 日米同盟を基軸とし、我が国の平和と安定を守り抜きます。

安全保障環境が一層厳しさを増す中、日米同盟の深化と必要な防衛力の強化を通じ、我が国の領土・領海・領空及び国民の生命と財産を断固として守り抜きます。

プロフィール 昭和55年さいたま市生まれ。41歳。家族：妻、長男(6歳)、次男(4歳)、三男(2歳)。浦和市立別所小学校卒業。東京大学卒業後、財務省入省。ハーバード大学院修了。平成23年財務省退官(主税局参事官補佐)。平成24年初当選。平成26年再選。平成30年3選。現職：内閣総理大臣補佐官、埼玉県野球協会会長、埼玉県サイクリング協会会長。

内閣総理大臣補佐官を拝命!
岸田文雄新内閣において、自民党史上最年少で、総理補佐官に就任!
総理官邸の中で、コロナ対応をはじめ我が国の最重要課題に、日々取り組んでいます。

「Mr.事務局長」として政策への取り組み
党政策調査会では、政策作りの中心となる「事務局長」を幾つも兼任。通常一議員に1つ事務局長が任せられるところ、8つの政策分野で事務局長を任せられ「Mr.事務局長」と呼ばれました。特に、薬事小委員会では、ワクチン供給体制整備を進めると共に、競争政策調査会では、菅政権の看板政策である、携帯電話料金引き下げに取り組みました。

コロナ対策に全力!
新型コロナウイルス感染拡大当初、さいたま市と連携し、健康科学研究センターにPCR検査機器を導入。また、厚労省と埼玉県さいたま市の間を調整し、取壊し予定だった市立病院旧病棟の有効活用等、医療体制整備に取り組まれました。そして、河野太郎ワクチン担当大臣と連携し、医療機関での個別接種の促進や、北浦和の大規模接種会場の開設に尽力しました。

3期目・4年間の主な活動
生まれ故郷さいたまのために汗を流す
「郷土を愛する熱血漢」
地元さいたまで、子育てに奮闘する
「41歳3児の父」
斬新な政策提言で、政府・自民党を引っ張る
「若き改革者」

ひ村 41才
で井
き
前衆議院議員
内閣総理大臣
補佐官

たけまさ公一の歩み
1961年生まれ。うし年。B型。市立木崎小学校・木崎中学校・県立浦和高校慶応義塾大学法学部政治学科卒業。松下政経塾出身。1995年埼玉県議当選。2000年衆議院議員当選。以後6期務め外務・財務副大臣・衆議院憲法審査会会長代理を歴任。浦和レッズ後援会理事、県ボウラーズ連盟会長、県合気道連盟会長、市ラグビー・フットボール協会会長。浦和区大東3丁目在住。妻一女一男。
比例区は立憲民主党
連合埼玉推薦

打たれ強くしなやかな社会と国土創出に向けて追加の経済支援と新たな仕組みの創設を

- 消費喚起には消費税5%へ
- 1,000万円以下の所得税を1年間無税に
- 中長期的に金融政策と国債管理の正常化の議論は避けて通れない
- 有事・災害時のための、持続可能な危機管理対応体制の構築
- 災害・感染症対策に集中投資を
- コロナ後を見据え中小企業や小規模事業者の資金調達の円滑化

ベーシックサービスの拡充・社会保障の充実を

- 公正な分配・人への投資医療・介護・年金・子ども子育て
- 医療・介護・年金保険料の総合算支払い上限を
- 医療機関の経営支援と医療人材支援
- 介護・障がい福祉職員、保育士の待遇改善とキャリア形成支援
- 富裕層には適正な負担を

野党の競い合いによる政策の選択が必要。今回は与野党vs.野党の衆議院選挙です。**投票所に足を運んでください。選択肢を示します。**

デジタル化・カーボンゼロを創意工夫による自立を可能にする地方自治の確立

- 権限財源の地方への分権
- 原発ゼロでエネルギーの地産地消、カーボンゼロ
- 巨大データセンターを日本に複数、地方へ
- 都市農業の充実

教育の充実・学びと挑戦の機会の確保と、妊娠・出産・子育てへの支援(教育の無償化を含む)

- 主権者教育、職業教育の充実を
- 希望する人が安心して子供を産み育てることができる環境を
- 高校生まで児童手当を、ヤングケアラー支援を
- 社会人再教育支援を

通学路の安全確保

- 公共交通(LRT、地下鉄、首都高、バス)の整備
- 道路整備(歩行者、自転車、自動車の分離)
- 交通安全教育を、高校生以上大人も含めて徹底を

ソフトパワー重視の外交安全保障

- したたかな外交と人間の安全保障を提案
- 対中国の日米豪印等の枠組みの強化と日中韓など外交の深化
- 海外における日本語教育の普及と国内の外国人との共生

政府と行政の仕組み改善

- 正しい情報が国民に伝わる「正直な」政府自治体の構築
- シンプルな司令塔のもとで、官僚の付度を生じさせない制度構築
- 平時と有事において官僚の能力を最大限引き出す

立憲民主党公認
元衆議院議員(元外務・財務副大臣)
たけまさ
公一 41才

埼玉県第1区



18歳から投票できます。

10月31日(日)は投票日

期日前投票期間 10月20日(水)~30日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索 埼玉県選挙管理委員会



令和3年10月31日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第1区 さいたま市見沼区(一部区域を除く) 浦和区・緑区・岩槻区)

埼玉県選挙管理委員会

目指すのは、既存の政党にとらわれない 「市民目線をしっかり受け止められる政治」

誰もが安心して思いっきり人生を楽しめる国に変えよう!

- **コロナ対策への正しい情報提示** 私たちがルールを守り、苦しんできたことが、本当に実を結んだのか? 対策の根拠や獲得すべき目標などを明確に示し、政治に対する不信感を払拭
- **市民に頼り過ぎの防災対策からの脱却** 自主防災組織の高齢化問題を解決すべく、これまでの防災士・民生委員の経験を生かし、各地域に災害専門チームを設置

 **しがらみゼロ**
 佐藤まなみ は、埼玉県で唯一の「無所属無党派の新人候補者」です

 **のびしろ無限**
 佐藤まなみ は、市民目線に合った「自由に動ける政治家」を目指します

 **街宣車ゼロ**
 佐藤まなみ は、うるさい街宣車が苦手です。大迷惑な爆音街宣車は一切走らせません

詳しくはホームページからご確認ください <https://www.sato-manami.com/>



- 子育て中のご家族・お孫さんをお持ちの方へ

全ては「人」から。今、担い手不足中です。人材育成や教育にお金をかけませんか?

私は、教育費無償化・児童虐待撲滅などに賛成しています。



無所属

ま佐藤 まなみ

37歳
1983年生まれ

- 働き盛りの方・一人暮らし・二人暮らし・高齢者 障害者・療養中の方へ

私たちの努力を活かし、将来の不安を解消してくれる政治を選びませんか?

私は、消費税減税・移動支援事業などに賛成しています。



佐藤まなみのプロフィール
1983年千葉県出身・さいたま市在住 / 京都嵯峨美術大学卒
民生委員・防災士・デザイナー

《日本の未来を変える》

1. 竹島・北方四島奪回!
2. 憲法改正!
3. 格差是正!

※ 国護党は、国会議員の総入れ替えを目指します。

くにもりとう 『国護党』 結成を目指す。

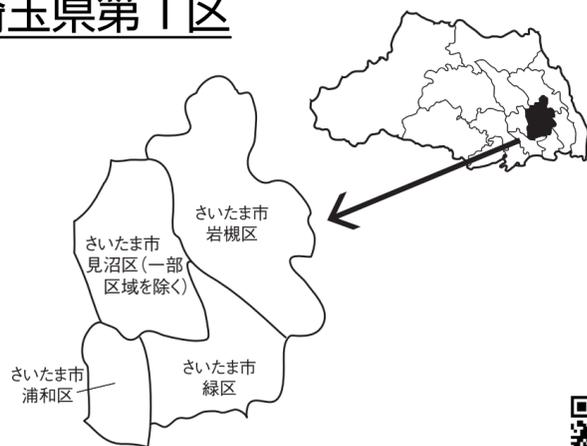
《パーソナルプロフィール》

- ・国立 東京商船大学商船学部 機関科 卒業
- ・40年間サラリーマン(3社で活躍)
- ・30年間 商船大学・海洋大学ポート部コーチ・監督



無所属
中島徳二
六十二歳

埼玉県第1区



18歳から投票できます。



10月31日(日)は投票日

期日前投票期間 10月20日(水)～30日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会